ヤマハDFR-36

2026/11/12掲載

売却価格：**2,500**万円

前後スラスター・微速・スパンカー完備！即戦力のDFR-36



基本情報

船種	ヤマハ DFR-36 (サイズ：36ft)		
サイズ(船検証)	全長：10.49m　全幅：3.06m　全深：1.40m		
進水年月日	2014(平成26)年4月	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	12人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2029年07月21日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	陸上
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)
注意事項	見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合せ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、 購入を前提にした方のみご見学お願いします。 中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。 上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん１時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の眼で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。		

エンジン関連

メーカー	ボルボ・ペンタ社（瑞）	**エンジン型式**	D9-500

燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	500馬力　/　2,600rpm(回転数)	**推進機器種類**	シャフト船
巡航速度(参考)	約25ノット	**最高速度(参考)**	約30ノット

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・GPS魚探 1
  ＹＡＭＡＨＡ製(YFR VI104-FCCi)
- ・レーダー
  FUTUNO製
- ・オートパイロット
- ・コンパス
- ・電子スロットル
- ・２ステーション
- ・ロアステーション
- ・アワーメーター
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品
- ・バウハッチ
- ・スカイハッチ
- ・トランサムゲート
- ・スピーカー
- ・航海灯
- ・デッキシンク
- ・ワイパー

内装品
- ・個室トイレ

装備品
- ・インバーター(DC→AC100)
- ・CDステレオ
- ・バウスラスター
- ・スターンスラスター
- ・デッキライト

フィッシングギア
- ・アウトリガー
- ・ロッドホルダー
- ・ロッドホルダーベース
- ・電動リールコンセント
- ・イケス
- ・デッキウォッシャー
- ・アフトステーション
- ・スパンカー

コメント

平成26年(2014年)4月新造進水登録の「ヤマハ DFR-36」のご紹介です。
優れた耐航性能と釣りの実戦性を両立させ、船の全周を安全に行き来できるウォークアラウンドデッキと、居住性の高いサロンキャビンを併せ持ち、近海のデイゲームから本格的な遠征釣行まで幅広くカバーできる仕様となっています。

本艇の主機には、信頼性の高いボルボ・ペンタ製コモンレール式ディーゼルエンジン「D9-500（500.3PS）」が1基搭載されています。
取材時におけるタコメーター内の液晶アワーメーターは645時間を示しており、低稼働な状態が確認できます。機関室内はオイルやビルジの滞留も見当たらず、非常にドライで清潔な環境が維持されています。
また、保管マリーナ発行の納品書控により、2024年の船内インバーター新調や2026年のベルト・インペラー・油脂類・フィルター類といった消耗品の一式交換など、直近まで適切な定期整備が施されてきた履歴が確認できる点も安心材料のひ

とつです。

航海・操船艤装も充実しており、フロントコンソールにはFURUNO製カラーレーダー、YAMAHAカラーGPS魚探、UNIKASオートパイロット（ポータブルリモコン付）、国際VHF無線機が整然と配置され、通電および画面表示を確認済みです。さらに、狭い港内や離着岸時の取り回しを力強くサポートするバウ＆スタンのツインスラスター（vetus製）や、流し釣りに不可欠なヤマハ純正微速装置（SUPER SLOW REMOCON）、大型スパンカー一式を完備しています。
キャビン後部にはアフト操船席（2ステーション・液晶モニター付）も備わっており、単独釣行時や後部デッキでのファイト時にも素早く操船対応が可能です。

室内外のコンディションにつきましては、年式および海上使用に伴う細かな擦れ、ノンスリップ目地の薄汚れ、アフト側ステアリング金属部の塗装浮きといった経年感は一部に見受けられますが、ハッチやFRPの重大な破損は見当たりません。
キャビン内は明るく、対面シートや電子レンジ、JBLスピーカー、清潔感の保たれた完全個室マリントイレ、横になって休憩できるバウバースが整っており、オーナー様ご自身はもちろん、同乗するご家族やゲストも快適に洋上でお過ごしいただけます。

この艇は、神奈川県三浦市のマリーナに係留保管しております。
ご見学の際は、必ずオーナー様の立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願いします。
なお、天候及び海上の状況により試乗出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ハル周り

ヤマハ独自の波を切り裂く鋭い船底形状により、走行時の衝撃が少ないW.T.B.船型を採用したDFR-36のハルは、波切り性能と走行・静止安定性に定評のある設計です。
陸上保管艇ということもあり、平成26年式相応の細かなスレやクスミはあるものの、全体として白さを保っており清潔感のある状態です。
サイドの「DFR」グラフィックデカールやストライプラインも大きな欠けや目立つ剥がれはなく、良好な状態を維持しています。
スパンカー等の固定ブラケット金具や排水スカッパー周辺に年式なりのサビ垂れ・水アカは見受けられますが、FRPの大きな割れや補修痕などは確認できません。

ガンネル周り

船体全周に巡らされたブラックのラバーガンネルは、目立つ外れや浮き、ちぎれなどの酷い損傷はなく、しっかりと固定されています。
バウ先端部から両舷のストレート部、船尾角にかけて、使用に伴う細かな擦れ痕や紫外線によるゴムの退色・使用感は見受けられますが、全周にわたって防舷機能を十分に維持しているコンディションです。
なお、スパンカーの張り綱を留める船尾ブラケット金具周辺などにサビ垂れが見られますが、ガンネル自体の破損には至っていません。

船底周り

船体は陸上（上架）保管されており、約3年前に船底塗装が施工されているため、取材時において貝類や海藻類の付着は見受けられず、全体的にクリーンな印象を保っています。
経年や水流に伴う塗膜の部分的な薄れや擦れ、細かな剥がれは確認できますが、取材時の目視確認の範囲におきましては、FRPハル自体に目立つ打ち傷や深刻なクラック等の明確な損傷は見受けられず、良好な船底ラインを保っている様子がうかがえます。
スラスター：離着岸時の操船をサポートするバウスラスターおよびスタンスラスターを装備。
ダクト内やプロペラ表面の塗膜に経年変化は見られますが、ブレード（翼）に明らかな欠けや変形は見受けられず、外観上の状態は保たれている印象です。
推進器・舵周り：シャフト、ブラケット、4枚プロペラ、ラダー（舵板）ともに、目視の限りでは曲がりや大きな欠け等の異状は見受けられません。
金属部特有のクスミや防汚塗膜の薄れはあるものの、外観上は健全なコンディションが保たれているように見受けられます。
吸水口・センサー類：キングストン（スルーハル吸水口）のストレーナー格子に目立つ詰まりはなく、船底ライト等の外観も確認できます。
全体として年式相応の塗膜変化は見られるものの、下回り・推進系ともに丁寧に取り扱われてきた印象を受ける状態です。
なお、次回海上係留でご使用される場合は、乗り出し前の下地清掃および船底塗料の再塗装をおすすめいたします。

デッキ周り

船首から船尾まで安全に通路を行き来できるウォークアラウンドを採用しており、キャスティングや取り込み時にも移動しやすい実戦的なレイアウトです。
ノンスリップ加工の施された床面は、取材時の目視確認の範囲においてFRPの浮きや大きな割れ等の深刻な損傷は見受けられません。

各ハッチの受け溝やノンスリップの目地に使用に伴う雨水・ホコリによる黒ずみ汚れは見られますが、洗浄で改善が見込めるレベルにとどまっている印象です。

バウデッキ・サイド通路：
バウレールは高さが確保されており、目視の限り大きな曲がりやグラつきは見当たりません。
アンカーロッカー内は十分な容量があり、ヒンジ等の開閉動作も確認できます。
キャビン前方やルーフ前側には紫外線によるゲルコートのクスミや薄ジミが一部見受けられますが、丸型ハッチ（採光窓・ルーフベンチレーター）のアクリル面に目立つクラック等は確認できません。
深さのある両舷サイド通路により、前後デッキ間の安全な移動動線が保たれています。

アフトデッキ・フィッシング艤装：
広々としたアフトデッキ中央にはロッドホルダー付きテーブル（ファイティング／ベイトステーション）が据え付けられています。
デッキ両舷コーミング部には埋込式ロッドホルダーや竿受け金具が多数備わっており、金属部特有の点サビやクスミは見られますが、固定部の外観に異常は見受けられません。
船尾には本格的なスパンカー（ファーリング・セイル一式）を装備。セイルカバー等に経年なりの日焼けは見られますが、マスト・ブーム・索具類の外観は保たれています。
左舷後方にはトランサムゲートが備わり、後方へのアクセス性にも配慮されています。

アフト操船席（2ステーション）＆シンク：
キャビン後部右舷側にアフトステーション（舵輪、電子リモコン、スラスター操作スイッチ、液晶モニター等）を配置。
ステアリングホイールのスポーク部等に金属表面の塗装浮き・腐食が見受けられます。
キャビン後部左舷側には便利な手洗いシンクを備え、上部には夜間作業を助けるLEDデッキライトが設置されています。

デッキ下ストレージ・設備：
デッキ下には大容量のイケス、両舷長尺物収納、排気マフラー点検ハッチ、舵機室ハッチをレイアウト。
ハッチ開口部の溝やパッキン周囲に汚れの付着は見られますが、内部スペースは清潔に保たれており、舵機シリンダーや油圧ポンプ、配管周りにも外観上の重大な破損や漏洩痕は確認できません。

操船席周り

フロント・サイドともに視界が広く確保されたヘルムステーションは、計器類や各種操作スイッチが機能的に集約されており、操船性の高いレイアウトとなっています。
キャプテンシート（シングルタイプ）の表皮に目立つ破れや酷い擦れは見当たらず、年式を考慮しても良好なコンディションが保たれています。
コンソールパネル自体に目立つ割れなどは確認できません。コンソール下部にはメーカー正規の型式銘板（UF-36-I/B）が打刻されています。

計器類・エンジンアワー：
ボルボ・ペンタ純正タコメーター内の液晶アワーメーター表示は取材時645時間を示しています。
周囲のメーター類（燃料計、水温計、油圧計、電圧計）および埋込コンパス（SILVA製）のレンズ面に目立つ曇りや破損は見受けられません。

航海計器・電装品：
コンソール上部には古野電気（FURUNO）製カラーレーダーおよびYAMAHAブランドのカラーGPS魚探（YFRV104-FCCI）を装備し、取材時において双方とも通電・画面表示が確認できています。
オートパイロット（UNIKAS NS-50）、国際VHF無線機（STANDARD HORIZON製・マイク付）、およびcarrozzeria製オーディオデッキが正面パネルに美しくビルトインされています。

アフトステーション（2ステーション）：
アフトデッキ側にも操船パネルが設けられており、サブモニター（YFRV084-MQ00）やスラスター操作部、電子リモコンレバー、液晶マルチディスプレイ、リモコン受光部等が配置されています。
アフト側のステアリングホイール表面には潮風・紫外線による塗装の浮きや剥がれが見受けられますが、実用面での機能は保たれている様子です。

室内（全体）

キャビン内は、十分なヘッドクリアランスと採光窓により、開放的で清潔感のある空間が広がっています。
床面には専用カーペットが敷き詰められており、取材時の目視確認の範囲におきましては、FRP内壁や天井ライナーを含め目立つ破損や深刻な汚れは見受けられず、大切に使用されてきた様子がうかがえます。

サロン・シートレイアウト：
左舷側にはウッド調のミニテーブル（カップホルダー付）を囲む対面式ベンチシートを配置。
操船席および助手席（ナビゲーターシート）は独立した回転式シングルシートとなっており、表皮に目立つ破れは見当たら

ず、座面のコンディションも良好です。
右舷側後方にはウッド調の収納キャビネットが設置され、天板上には電子レンジ（アイリスオーヤマ製）が備え付けられています。

バウバース（前室）：
キャビン前方ステップを降りた先には、大人が横になって休息できるV字型のバーススペースが確保されています。
天井には採光・換気用の丸型バウハッチが備わり、取材時は釣り具等の収納スペースとしても活用されていました。

個室マリントイレ＆ユーティリティ：
ステップ右舷側には完全個室タイプの電動マリントイレルームを装備。
内部には専用の手洗いシンクやミラーが備え付けられており、取材時において便器にはビニールカバーが掛けられた状態で清潔に保たれています。
ステップ左舷側にも独立した縦型の大型収納ロッカーが設けられており、船内備品をすっきりと整理可能です。

快適・音響装備：
キャビン後部上部コーナーにはJBL製マリンスピーカーが左右にビルトインされており、フロントコンソールのデッキから良好な音響環境が整えられています。
左右両舷の大型サイドウインドウにはスライド開閉式の小窓が備わり、自然換気も容易に行えます。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

キャビン前方のステップ下には、船首の形状を活かしたV字型のバーススペースが配置されており、釣行の合間に横になって休憩をとったり、仮眠スペースとして利用できる空間となっています。
クッションマット上には保護用のビニールシートが敷かれており、取材時において目立つシミや酷い汚れ、クッション表皮の破れは見受けられず、丁寧に使われてきた様子がうかがえます。

バーススペース・壁面：
壁面周囲にはボタン留めデザインのバックレストクッション（ダークブラウン系）が巡らされており、破れやほつれ等のダメージは見当たらず良好な質感を維持しています。
内壁ゲルコート面もツヤが残っており、取材時の目視確認の範囲におきましては気になるクラックや雨漏り痕等は確認できません。
取材時はライフジャケット等の法定備品や釣具類の保管スペースとしても活用されていましたが、荷物を下ろせばそのまま休憩スペースとしてご使用いただけます。

採光・換気ハッチ：
バース天井部には丸型のLEWMAR製バウハッチを装備。
ネット（網戸）がセットされており、虫の侵入を防ぎながら自然採光や通風を確保できます。
アクリル面の視界や開閉金具まわりも目視の限りしっかりとした状態です。

トイレ・シャワー周り

キャビン前方ステップの右舷側には、プライバシーがしっかりと確保された完全個室タイプの電動マリントイレルームがレイアウトされています。
ホワイト基調の清潔感あるFRPユニット構造となっており、取材時の目視確認の範囲におきましては、FRP内壁や天井部に気になる黄ばみや目立つクラック等は確認できず、清潔な印象が保たれています。
全体として使用感が抑えられており、女性やゲストの方にも気兼ねなくご利用いただけるコンディションを維持しています。

エンジン周り

「D9-500」（連続最大出力500.3PS / 2,600rpm）の1基掛け（シャフト船）です。
キャビンフロアハッチおよびアフト側エントリーハッチからアクセスできる機関室内部は、取材時の目視確認の範囲においてビルジの滞留や目立つオイル漏洩痕は見当たらず、船底FRP面を含めてドライで清潔な環境が維持されています。

機関外観・エンジンアワー：
ヘルムステーションのタコメーター内液晶アワーメーターは、取材時645時間を表示しています。
エンジンブロックや吸排気系、インタークーラー配管まわりのボルボ純正グリーン塗装は鮮やかな艶を保っており、目視の限り著しいサビや腐食は見受けられません。
排気ミキシングエルボや大型排気ホース、クランプ金具の固定状態も保たれています。

電子制御・電装システム：
ボルボ・ペンタ純正の電子制御システム「EVC-D」ユニット、およびニッパツ・メック（NHK MEC）製の電子リモコン制御ユニット「KE-5+」（主機用／微速トローリング用）が機関室側壁に整然とマウントされています。
バッテリーバンクには大容量バッテリーが整列配置され、BLUE SEA製オートチャージングリレー（SI-ACR）や大容量

ヒューズブロックにより信頼性の高い配線処理が施されています。

直近のメンテナンス履歴（納品書確認済）：
マリーナ発行の納品書控により、直近でも定期的な消耗品交換や点検整備が実施されていることが確認できます。
2024年2月：船内インバーター（マリンインバーター1500W）新品交換
2026年5月：デッキウォッシュ点検・ポンプ交換（ビルジポンプセット工進BK-12 12V）
2026年6月：消耗品定期交換（エンジンオイル 34L、ギヤオイル 5.5L、オイルフィルター×2種、ZFマリンギア用フィルター、燃料フィルター×2種、エアフィルターインサート×2、インペラーキット、亜鉛ジンク×3、ブローバイガスフィルター、Vリブドベルト等一式）

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　伊佐(いさ)

ご覧いただく皆さまに、安心してお取引いただけるよう丁寧な対応を心がけています。 船の状態や特徴など、気になることがあればいつでもご相談ください。 売却・購入をお考えのオーナーさまからのご連絡、心よりお待ちしております。

070-6916-0741

s-isa@e-fran.jp